



2016年10月号問題 解答編

# ecoクイズにチャレンジ きみもエコロジーマスターをめざそう!

- (1) 秋の七草のうち、絶滅危惧種に指定されている種が2つある。フジバカマとあと1つは?  
ア:ススキ イ:キキョウ ウ:クズ
- (2) 太陽光や風力など、何度使ってもなくなることがなく、発電時に空気を汚す物質を出さないエネルギーを( )可能エネルギーという。( )に当てはまる言葉は?
- (3) ハブを退治するため、1900年代初めに外国から沖縄島に持ちこまれたが、島の生態系に影響を及ぼすとして、現在は特定外来生物に指定されている生き物は?  
ア:フイリマンゲース イ:ウミネコ ウ:クマネズミ
- (4) 原子力発電はメタンを核分裂させたときに出る熱を利用して、電気をおこしている。  
○か×か。
- (5) 日本で発生している公害の中で、もっとも苦情件数が多いのはどれ?  
ア:大気汚染 イ:騒音 ウ:悪臭
- (6) まだ食べられるのに捨てられてしまっている食べ物のことを「食品ロス」というが、日本の食品ロスは年間およそどのくらい?  
ア:80~200万トン イ:200~500万トン ウ:500~800万トン
- (7) 江戸時代、人間のはき物であるわらじやぞうりに利用された稲わらは、馬の足を保護するための道具としても使われていた。  
○か×か。
- (8) シンガポールではごみのポイ捨てをすると罰金となってしまう。その金額は日本円にしていくら?  
ア:約800円 イ:約8000円 ウ:約80000円
- (9) 自然環境などを体験して学ぶとともに、その自然環境を守ることに責任を持つ観光のありかたを何という?
- (10) 学名は「ニッポニア・ニッポン」。日本では2003年に1羽もいなくなってしまったため、その後中国からもらい受け、佐渡島で数を増やすと取り組みが行われている鳥を何という?

イ

さいせい  
再生

ア

×

イ

ウ

○

ウ

エコツーリズム

トキ

※掲載当時のデータをもとに作成しております。そのため、時間の経過により統計等が変化していることもありますので、あらかじめご了承ください。